

令和5年10月19日

電子メール関連システムへの不正アクセスに伴う個人情報等漏えいのおそれについて

国立科学博物館では、個人情報保護に関する法律等に則り、個人情報等の適切な管理を行ってまいりましたが、この度、当館の利用している電子メール関連システムへの不正アクセスがあり、個人情報を含む電子メールデータ（電子メールアドレス及び電子メールの内容）の一部が外部へ漏えいしたおそれがあることが確認されました。これはメーカーにおいて確認できていなかった電子メール関連システムに係る機器の脆弱性を原因とするものであると考えられ、同様の事案が国外においても確認されています。

漏えいしたおそれのある方の把握が困難なため、このホームページでのお知らせをもって、ご本人への通知に代えさせていただきます。特に「3. 二次被害又はそのおそれの有無及びその内容」についてご確認いただけますようお願い申し上げます。

ご心配、ご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。

1. 経緯

- | | |
|----------|---|
| 5月24日 | メーカーから脆弱性及び修正パッチに関するメール連絡 |
| 6月21日 | 不正通信のおそれのある痕跡を発見 |
| 7月6日、14日 | 該当機器の交換を実施 |
| 8月21日 | 交換により取り外した機器を調査した結果、マルウェアを発見し、不正通信が当該機器の脆弱性によるものと判断 |

2. 漏えいのおそれのある主な情報

以下の期間に当館（@kahaku.go.jp）へ電子メールを送信された方の電子メールデータ（電子メールアドレス及び電子メールの内容）

- ・令和4年10月上旬～令和5年5月下旬

3. 二次被害又はそのおそれの有無及びその内容

現時点で、漏えいのおそれの事実や情報の悪用等による二次被害は確認されていませんが、念のため、不審な連絡、訪問者等にはご注意くださいようお願いいたします。

4. 再発防止

現在は、セキュリティ対策を強化した電子メール関連システムの機器へ更新を行っており、今後もセキュリティ関係機関等とも連携しながら、一層の状況把握に努めてまいります。

お問い合わせ先

独立行政法人国立科学博物館
（お問い合わせ窓口）

場所：東京都台東区上野公園 7-20

TEL：03-5814-9185

月曜～金曜までの9：30から16：30（12：30から13：30までを除く）